

平成 16 年 12 月 16 日

報 道 資 料

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会等が主催する
木造世界遺産観光フォーラム・関西
日本、「木の文化の国」へようこそ！の実施について

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会（平成 16 年 5 月 14 日に奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町の 4 市町で設立）として、今年度の 3 回目の事業となる「木造世界遺産観光フォーラム・関西」を近畿運輸局の「ビジット・ジャパン・キャンペーン」との共催で別紙のとおり実施することになりました。

これは、日本文化の魅力として、「木の文化」と「木造の世界遺産」をいかにして、より効果的に海外に訴え、多くの外国人に日本を訪れてもらえるのかを考察するとともに、今後來日する外国人観光客に奈良市の観光を重要な位置づけとしてもらい、2010 年に向けての外国人観光客誘致事業計画の布石としていくものです。

問い合わせ先

奈良市経済部観光課

34 - 1111 内線 2911

この事業については、青灯クラブ、大阪経済記者クラブ、姫路市役所内記者クラブでも同時報道します。

**ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）
木造世界遺産観光フォーラム・関西
日本、「木の文化の国」へようこそ！の開催について**

この度、日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会及び国土交通省近畿運輸局は、観光立国の実現に向けて「ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）」の一環として、木造世界遺産観光フォーラム 日本、「木の文化の国」へようこそ！を開催します。

日本の文化は、森と人が育んだ「木の文化」といわれています。そのエッセンスといえる法隆寺や姫路城をはじめ「木造の世界遺産」の大半は関西にあります。新たに登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」も森と人との関わりの中で生み出された日本独特の宗教が作り上げた世界遺産といえます。

このフォーラムでは、どのようにすれば日本文化の魅力を効果的に海外に訴え、多くの外国人に観光デスティネーションとして日本・関西を訪れてもらえるのかを考えるとともに、私たち自身の問題として日本の「木の文化」と「木造の世界遺産」について認識を深め、情報発信の機会とするために開催しますので、お知らせいたします。

記

1. 日 時：平成17年2月11日（祝） 13：30～16：50
2. 会 場：大阪国際会議場 12階 特別会議場
3. 主 催：日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会（奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町）
国土交通省近畿運輸局
4. 後 援：世界観光機関（WTO）アジア太平洋センター
財団法人 大阪21世紀協会
5. 使用言語：日本語（英語同時通訳サービスを行います）
6. 参加料：無料
7. 添付資料：プログラム

なお、外国人記者クラブ所属の記者（VJC対象国・地域など）を対象に2月12日（土）及び13日（日）の日程で姫路、奈良の世界遺産視察のエクスカージョンを行います。

<プログラム>

主催者挨拶

記念講演：

テーマ：「木と生きる文化」

講師：中西 進 氏 （京都市立芸術大学学長、
奈良県立万葉文化館館長）

特別講演：

テーマ：「山伏の姿と心」

講師：中井教善師 （吉野・大峰山護持院喜蔵院住職）

（ 休 憩 ）

古代楽器アンサンブル「古代日本の響き」(調整中)

トーク・ジャム・セッション：

テーマ：「世界へ！『木の文化の国』日本」

パネリスト：石森 秀三 氏 （国立民族学博物館教授）

橋爪 紳也 氏 （大阪市立大学助教授）

アレックス・カー 氏 （東洋文化研究家）

フォーラム参加ご希望の方は、事務局ホームページ（<http://www.aptec.or.jp>）の
申込書に必要事項を記入の上お申し込みいただくか、もしくは下記事務局へお問合せく
ださい。

「木造世界遺産観光フォーラム・関西」事務局

財団法人アジア太平洋観光交流センター

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番

りんくうゲートタワービル24階

TEL：0724-60-1200

FAX：0724-60-1204